

中学校3年生 社会科副読本

10年後の 札幌は どうなるの？



市民と共に歩む、これから10年間のまちづくりの指針
(平成25～令和4年度)

札幌市まちづくり戦略ビジョン



みんなで
札幌の未来
について
考えていこう！

札幌市



1

活用に当たって

1 この副読本の作成のねらい

もうすぐ、3年間の中学校の学習もしめくくりの時期を迎えようとしています。

これまで、地理的分野、歴史的分野の学習を進め、現在学習している公民的分野も最後の章『よりよい社会をめざして』となります。この章では、3年間の社会科の学習を生かし、これから皆さんが進んでいく新たな時代について、問題意識をもって社会を見つめ、考えることをねらいとしています。

この副読本は、皆さんが生活している札幌を取り巻く社会経済情勢の変化や、その変化に対応していくためのこれからのまちづくりについて記載している『札幌市まちづくり戦略ビジョン』の内容をもとに作成しています。札幌で暮らし、学んできた皆さんが、自分の暮らしているまちの現在の姿と、これからに向けて必要となるまちづくりについて見つめ、一人の市民としてまちづくりに問題意識をもち、将来の札幌について考える学習を進めてほしいという願いを込めて作成しています。皆さんの中には、大人になっても札幌市民として生活する人もいるでしょう。また、進学や就職などをきっかけに、札幌を離れて他のまちで暮らす人もいるでしょう。どちらにしても、皆さんは将来暮らしていくまちの一人として、そのまちを支えていく大切な存在となっていきます。皆さん一人一人が札幌で育ち、学び、これからの社会を創り、広い世界で活躍していく「自立した札幌人」となってほしいと願っています。

2 この副読本の活用の仕方

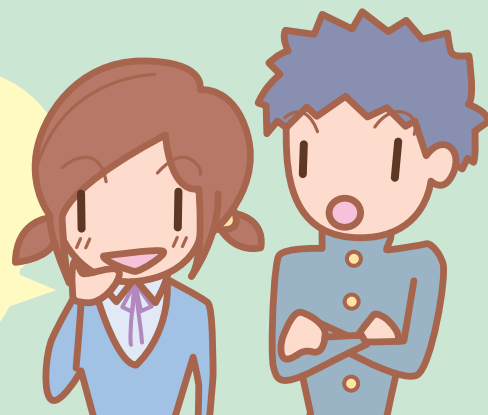
この副読本は、公民的分野の教科書「新しい社会 公民」の終章『よりよい社会をめざして』の学習の流れに基づいて作成しています。札幌の現状とこれからのまちづくりについての諸問題を、「持続可能な社会を形成するために」という視点から見つめ、テーマを設定して調べたことをもとに考え、レポートなどのまとめを作成するように設定しています。3年間の社会科の学習で身に付けてきた知識や調べ方・まとめ方などを活用し、また小学校で学習したこと、地理的分野や歴史的分野で学習したこと、学校や自分の身の回りのまちの様子なども参考にして、広い視点からこれからのまちづくりについて考えてみましょう。

※この副読本に掲載されているグラフ等の割合については、端数調整の関係で合計が100%にならない場合があります。



札幌をよりよいまちにしていこうこれからのまちづくりは、若い皆さんが主役になるんですよ。

そうなんだ！
それじゃ、札幌のまちづくりについて私たちが真剣に考えていかなくてはならないだね。



2

札幌市まちづくり戦略ビジョンとは

札幌市では、これからのまちづくりをどのように進めていくのかを示した「まちづくり戦略ビジョン」をつくりました。この、まちづくり戦略ビジョンの内容を見ながら、これからの札幌のまちづくりについて考えていきましょう。



さて、マチコちゃん、マチオ君、早速だけど「まちづくり」とは、どんなことだと思いますか？

建物とか道路をつくること！



半分当たっているけど、それだけではありません。「まちづくり」とは、それらに加えて、暮らしやすい地域をみんなで作ることや、産業を活性化させたり、観光客を増やすこと、エネルギーを有効に使う仕組みをつくることなども、「まちづくり」に含まれるのです。



僕たちの生活の中にも「まちづくり」に関係することがあるのかな。



そうです。まちづくりとは、市役所（行政）だけではなく、市民の皆さんと一緒に進めていくことなんです。



そうなんだ。ところで「まちづくり戦略ビジョン」ってどんなことが書いてあるの？



札幌市のまちづくり全体に関する一番大切な計画で、これから10年間（平成25年度から令和4年度まで）で目指していくまちの姿や、それを実現するために、市民・企業・行政が一緒に進めていくいろいろな取組などが書かれています。



どうして「まちづくり戦略ビジョン」をつくったの？



今後、増え続けてきた人口が減少していくなど、札幌を取り巻く状況が、これまでから大きく変化していくことが見込まれています。これらの変化にあわせて、まちづくりも新しい発想で取り組まなくてはならないからです。



大きな変化か…どんなことが変わってくるの？



それでは、これまでの札幌のまちづくりや、今後の社会経済情勢の変化などを見ながら、これからどういうまちづくりを進めていかなければならないのか、みんなでできることなども考えてみましょう。



3

これまでの札幌の取組

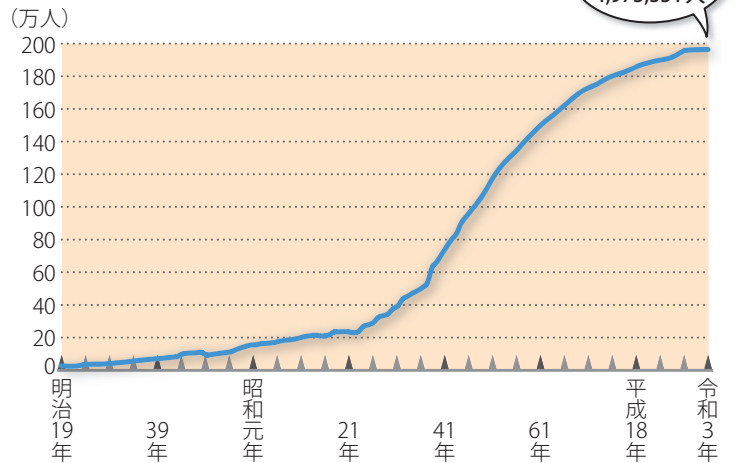
1 都市の骨格の整備～都市の急速な発展

札幌のまちづくりは、明治2年（1869年）に開拓使が設置され、本格的に始まりました。

まちづくりが進んでいく中で、人々の生活を支えるために道路などの都市基盤の整備が進められてきました。そして、昭和になると、道内外から多くの人に移住してきたことや、周辺町村との合併により人口は飛躍的に増加し、これらに対応した市街地や都心部の整備が進み、昭和45年（1970年）には人口が100万人を超え、日本有数の大都市へと発展しました。

昭和47年（1972年）には、アジアで初めて開催された冬季オリンピック大会を契機として、新たに地下鉄や地下街などが整備され、まちの様相が一変してきました。

札幌市の人口の推移
(明治19年～令和3年)



〈資料〉札幌市



冬季オリンピックの選手村は、現在は真駒内団地として使われています。



オリンピックの開催にあわせて地下鉄が整備されました。

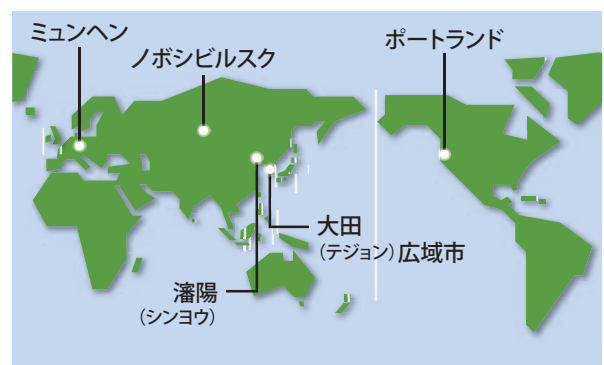
参考

地下鉄の歴史

- 昭和46年 南北線が開通(真駒内～北24条)
- 昭和51年 東西線が開通(琴似～白石)
- 昭和53年 南北線が延長(北24条～麻生)
- 昭和57年 東西線が延長(白石～新さっぽろ)
- 昭和63年 東豊線が開通(栄町～豊水すすきの)
- 平成6年 東豊線が延長(豊水すすきの～福住)
- 平成11年 東西線が延長(琴似～宮の沢)

2 国際都市への発展～姉妹・友好都市提携

昭和から平成にかけての時期には、姉妹・友好都市提携を結んだ都市(右図参照)との間で、例えば両市の中高生が相互訪問するなど多くの学生同士の交流が盛んに行われてきたことや、大通公園でミュンヘン・クリスマス市を開催するなど、幅広い分野での交流を通じて、札幌は国際都市へと大きく発展を遂げました。



札幌の姉妹・友好都市

3 観光・文化都市への発展～文化芸術・スポーツ・イベント

市民の関心は便利さだけではなく、文化芸術やスポーツなど生活の質の向上にも向かうようになりました。こうした中、札幌コンサートホールKitaraや札幌ドーム、モエレ沼公園などが整備されました。また、市内には商業施設や宿泊施設などが多数立地し、さらに雪まつりやYOSAKOIソーラン祭り、ビアガーデンなど、様々なイベントが開催されており、札幌は、外国人も含め多くの観光客が訪れる都市となっています。



札幌コンサートホールKitara
(平成9年オープン)



札幌ドーム
(平成13年オープン)



大通公園のビアガーデンの様子

4 市民によるまちづくり～市民自治の広がり

地域のまちづくり活動の拠点として、市内の各所に「まちづくりセンター」が置かれ、まちづくりに市民が盛んに参加するようになってきました。これを契機に、「札幌市自治基本条例」や「札幌市市民まちづくり活動促進条例」が相次いで制定され、市民がまちづくりの主役であるという考え方が明確に位置付けられました。



まちづくり活動に参加する様子

みんなまちづくりに
参加しているんだね。



5 環境に優しいまち～環境首都・札幌

札幌は、平成20年に「環境首都・札幌」を宣言し、市民と共に、世界に誇れる環境都市を目指すこととし、小中学校への太陽光発電の設置や、市民に対しても、LED照明の購入補助や節電の取組への支援などを行ってきました。

そのような中、平成23年に東日本大震災というとても大きな災害が発生しました。この大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故の発生によって、原子力が決して安全で安定的なエネルギーではないことが明らかになりました。札幌市でも、この事故を受けて、原子力発電に頼らなくても暮らしていける安全な社会を目指していくこととしています。



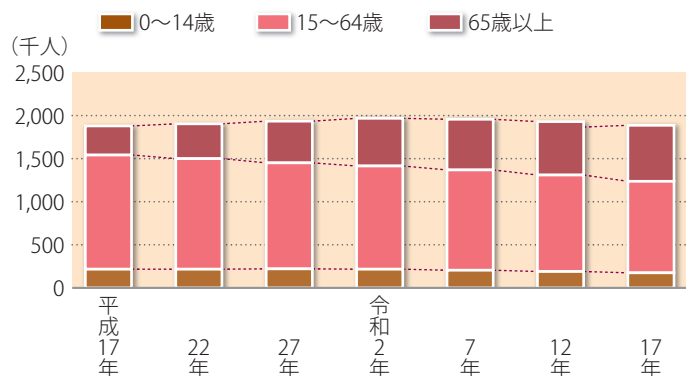
こうしてみんなが暮らしている札幌は、とても魅力的なまちへと成長してきました。
さて、そんな札幌に、これから大きな状況の変化が訪れようとしています。
それらも見ながら、今後の札幌のまちづくりについて考えてみましょう。

4

将来の見通し ～転換期を迎える札幌～

人口減少時代の到来

■札幌市の人口の将来見通し



〈資料〉札幌市、総務省

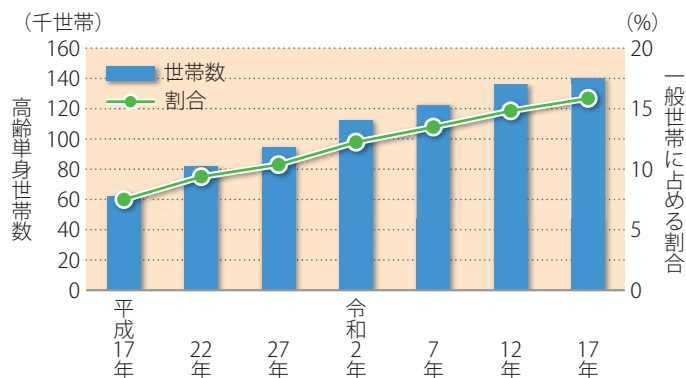
増加を続けてきた札幌市の人口は、今後減少に転ずることが見込まれており、特に札幌市の経済を支える働き盛りの世代（15～64歳：生産年齢人口）が大きく減少する見通しです。

ポイント

⇒人口の減少は札幌市にどのような影響を与えていこう。

高齢単身世帯の増加

■高齢単身世帯及び一般世帯数に占める割合の将来見通し



〈資料〉札幌市、総務省

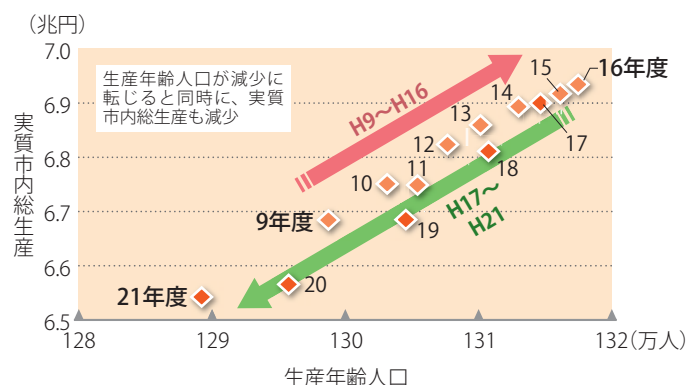
高齢者の割合は増加し、令和7年頃には8世帯に1世帯が一人暮らしの高齢者となる見込みです。

ポイント

⇒高齢者の日々の暮らしや地域コミュニティはどうなっていくだろう。

経済規模の縮小

■生産年齢人口（15～64歳）と実質市内総生産（平成9年度～21年度）



注：グラフ内の数字は、各年度を表す。生産年齢人口は、各年10月1日現在の住民基本台帳人口による。

〈資料〉札幌市

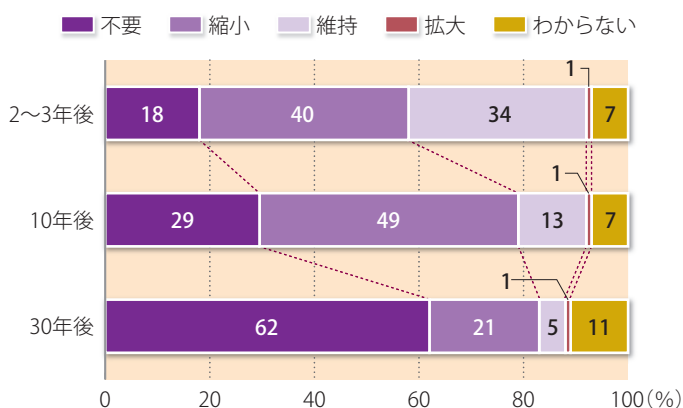
働き盛りの世代（15～64歳：生産年齢人口）が減ると、それにあわせて実質市内総生産（札幌市全体の儲け）も減っています。

ポイント

⇒人口の将来見通しから、札幌市の経済はどうなっていくだろう。

エネルギー政策の転換

■原子力発電の今後のあり方



〈資料〉札幌市

平成23年度に行った市民へのアンケート結果では、脱原発依存を望んでいることがうかがわれます。

ポイント

⇒限りあるエネルギーの使い方などはどうしていきべきだろう。

5

私たちが目指す札幌の将来

今後、人口の減少や、働き盛りの世代（生産年齢人口）の減少に伴う経済規模の縮小が見込まれる中、私たちは、成長を続けてきたこれまでの時代から考え方や価値観を大きく転換していくことが求められています。

そうした中、まちの魅力を高めて、それを未来に引き継いでいくために、私たちが目指す札幌市の将来のまちの姿を、目指すべき都市像として以下に掲げます。



目指すべき都市像

北海道の未来を創造し、世界が憧れるまち

みんながチャレンジすることで、新しい価値が生み出されるまち

世界が憧れる札幌らしい文化や暮らしを追求するまち

世界に誇れる環境にやさしいまち

互いに手を携え、心豊かにつながる共生のまち

お互いが個性を認め合い、助け合う共生のまち

道内市町村と一緒に北海道を発展させるまち

国際平和や地球環境の保全などに取り組む世界と共生するまち

6

都市像の実現に向けて ～3つのテーマに集中～

高齢化の進行により、高齢者を支えていくための費用が増えていくことや、古くなった公共施設や道路、上下水道を直していく費用など、社会的な費用の増大が予測される中であって、目指すべき都市像を実現していくためには、大事なところを選択して、そこにお金や人材を集中的に投資していくことが必要です。そこで、このビジョンでは、今後の札幌を取り巻く様々な変化を踏まえて、以下の3つのテーマを集中的に進めることにしています。

3つのテーマ

① 暮らし・コミュニティ

大事な視点

- 超高齢社会への対応
- 地域での助け合いやふれあい

② 産業・活力

大事な視点

- 札幌・北海道の魅力を生かす
- 誰もが働きやすい環境をつくる

③ 低炭素社会・エネルギー転換

大事な視点

- 二酸化炭素の排出量やエネルギー消費量を減らす
- エネルギーをつくり出す

7

レポート作成の手順



目的

札幌の現状や将来の見通しなどについて調べ、気付いたこと、考えたことをレポートにまとめます。さらに、札幌をよりよいまちにしていけるためには何をしていけば良いのか、どんなことに自分たちが関わるができるのかを考えます。

上記のことを達成するためには、あいまいなテーマではなく、そのテーマの中でも特にどのような内容を扱いたいのか具体的に考えることが必要です。

(1) テーマを選択しよう

3つのテーマから特に気になったテーマを選択し、そのテーマを選択した理由を記載しよう。(以下の目指すまちの姿の例を参考にして考えてみよう。)

テーマ1

暮らし・コミュニティ

〈目指すまちの姿の例〉

- 一人暮らしの高齢者も安心して暮らせるまち
- 地域のまちづくり活動が活発なまち
- 災害が起こっても困らないまち

テーマ2

産業・活力

〈目指すまちの姿の例〉

- 経済が活性化し、みんなが元気に働くまち
- 多くの観光客が訪れるまち

テーマ3

低炭素社会・エネルギー転換

〈目指すまちの姿の例〉

- 二酸化炭素の排出量やエネルギーの消費量を抑えたまち
- エネルギーをつくり出すまち

(2) 資料を読み取ろう

選択したテーマに関連する資料(5ページと8~18ページ)の中から、特に注目した資料と、その資料から読み取ったことを記載しよう。

(3) 札幌市の将来の課題を考えよう

(2)の資料から読み取ったことや、みんなが知っている札幌の現状などから将来の課題などを考えよう。

(4) 課題を解決する取組を考えよう

(3)で考えた課題を乗り越えていくためには、どのようなことに取り組んでいくべきなのか、考えよう。

(5) よりよいまちにしていけるためにはどうすればよいか考えよう

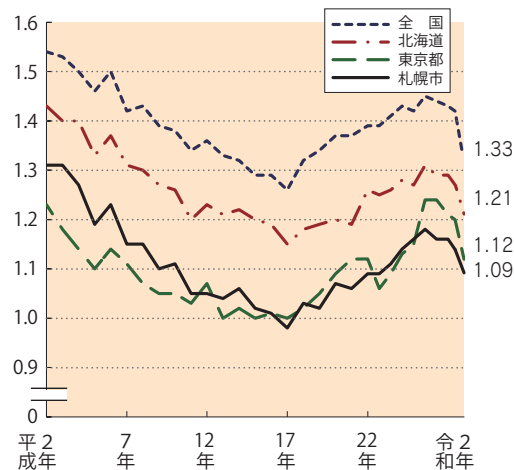
将来の札幌をよりよいまちにしていけるためには何をしていけばよいのか、また、どんなことに自分たちが関わるができるのかも考えよう。

8

札幌を取り巻く社会経済情勢の変化と 札幌・北海道の魅力

1 人口動態と長期的見通し

全国、北海道、東京都及び札幌市の
合計特殊出生率の推移（各年中）



〈資料〉厚生労働省、札幌市

ここに着目！

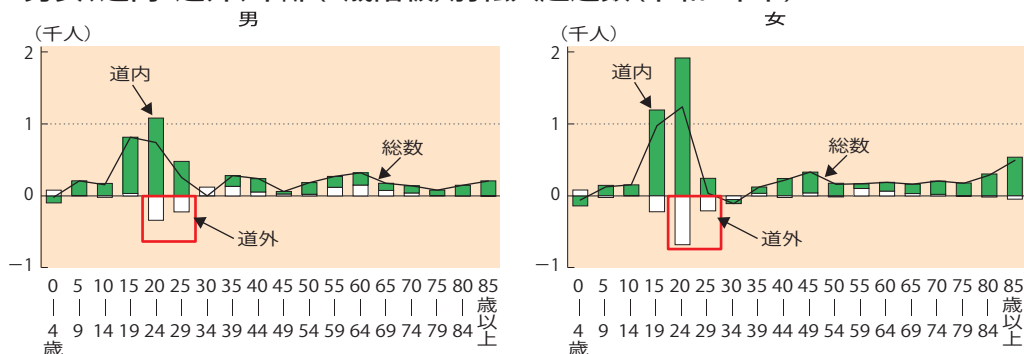
札幌市の合計特殊出生率※は1.09で、これは都道府県で最も低い東京都（1.12）よりも低い水準です。また、20歳代の人の道外への転出超過が多いことも課題となっています。

用語解説

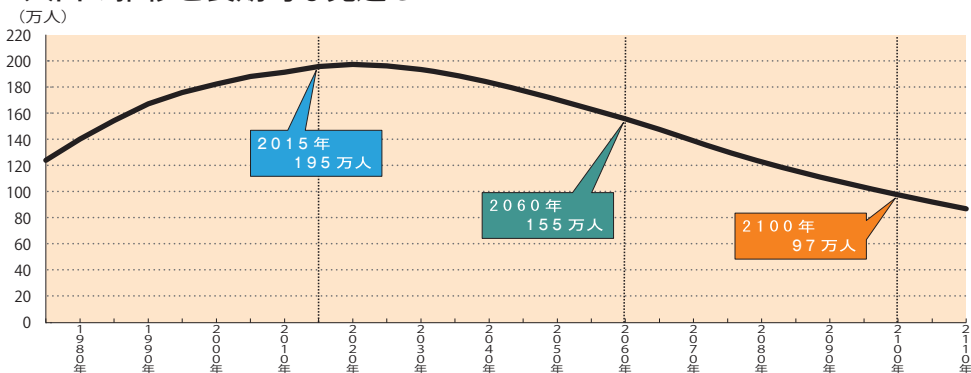
合計特殊出生率

一人の女性が、仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当

男女、道内・道外、年齢（5歳階級）別転入超過数（令和3年中）



人口の推移と長期的な見通し



〈資料〉総務省、札幌市

【TOPIC】

人口減少を緩和し、若者や子どもたちに明るい札幌の未来を引き継いでいくために、
質の高い雇用創出と魅力的な都市づくりと結婚・出産・子育てを支える環境づくりを
基本目標とした「第2期さっぽろ未来創生プラン」を策定しています。

<http://www.city.sapporo.jp/kikaku/miraisousei/miraisousei.html>

2 地域に密着した組織基盤・施設基盤（令和4年）

組織基盤・施設基盤	箇所数など
まちづくりセンター	86か所
単位町内会※	2,184町内会
連合町内会（単位町内会の連合体）	109町内会
NPO 法人	918団体
児童会館	109館

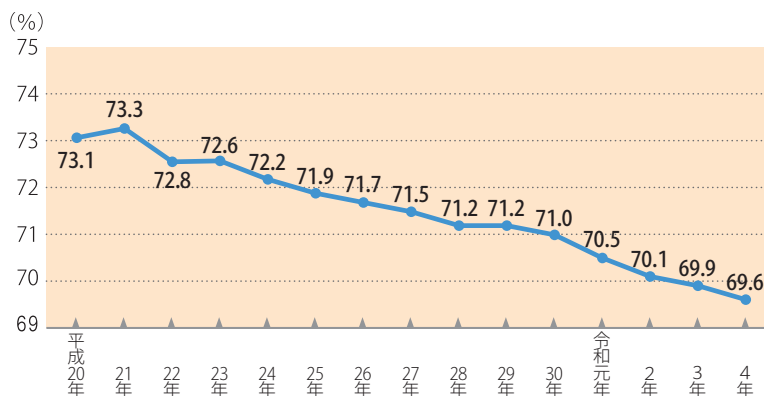
〈資料〉札幌市

用語解説

単位町内会

安全・安心そして快適なまちを実現するために、様々な活動を行う地域住民による最も身近な団体

3 町内会などの加入状況

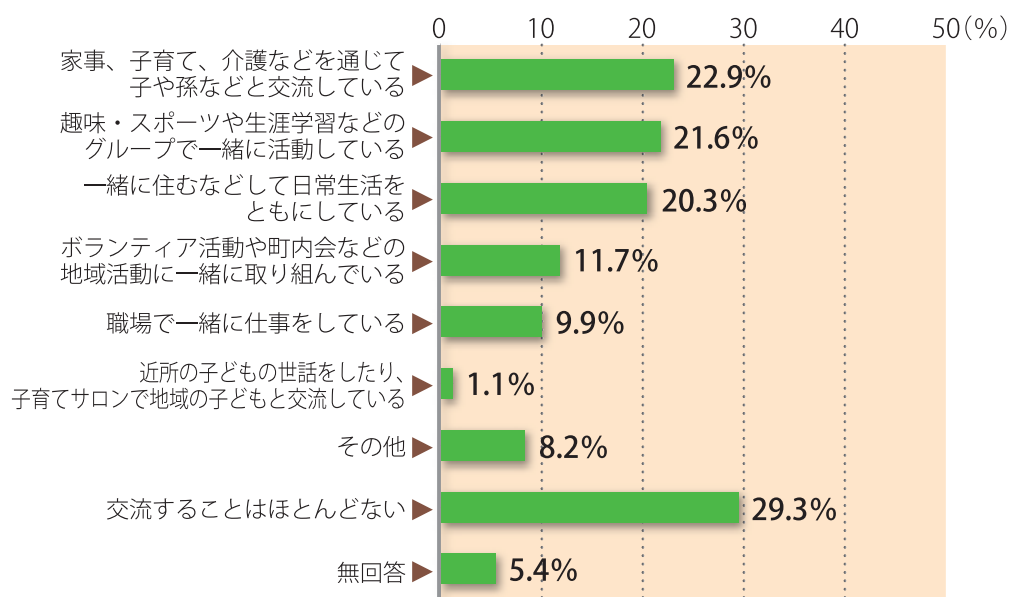


〈資料〉札幌市

ここに着目！

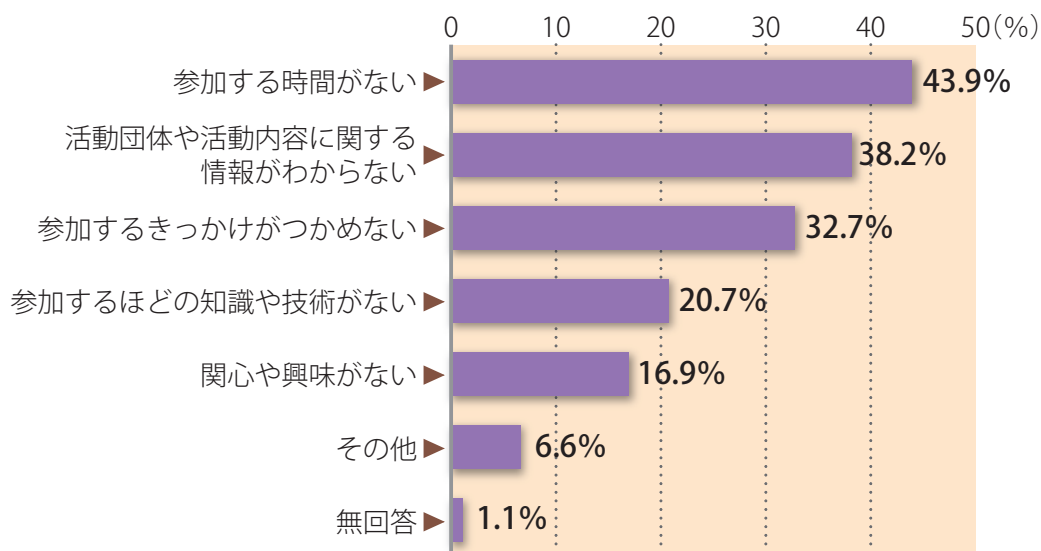
地域に密着した組織基盤の存在と、その中核を担う町内会の状況に注目してみましょう

4 高齢者の他の世代との交流（平成28年度）



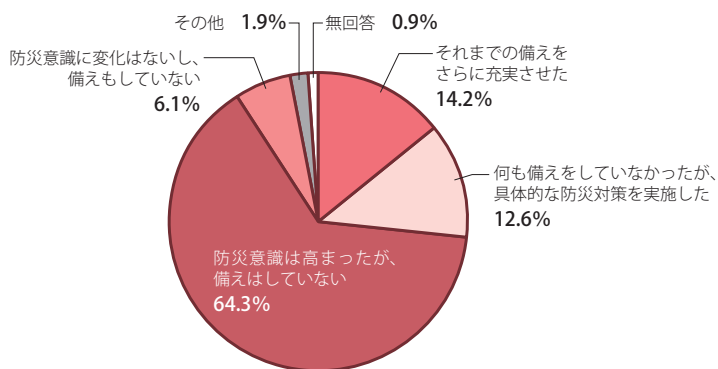
〈資料〉札幌市

5 まちづくり活動に参加したことがない理由（平成25年度）



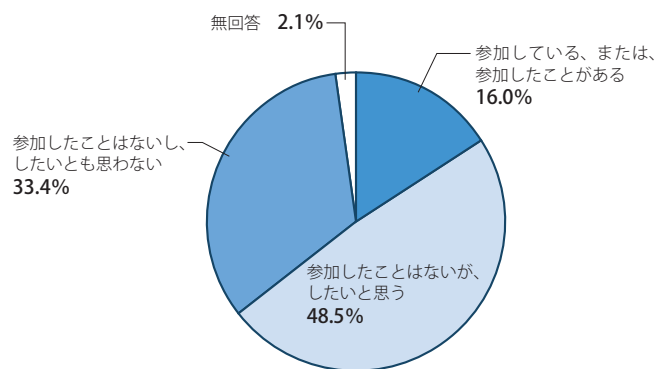
〈資料〉札幌市

6 東日本大震災以降の防災意識の変化（平成23年度）



〈資料〉札幌市

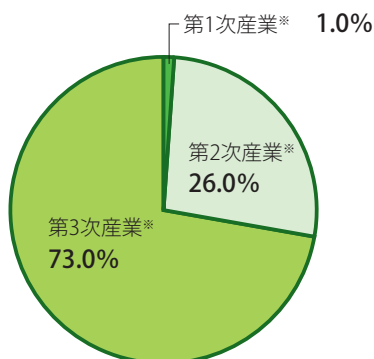
7 防災活動への参加状況（平成27年度）



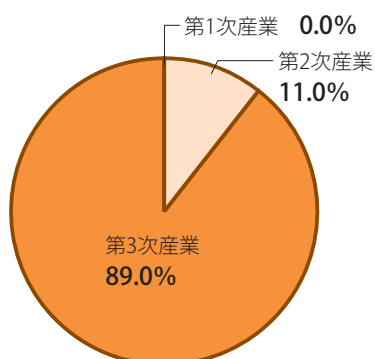
〈資料〉札幌市

8 全国と札幌市の産業構造の比較

総生産額の産業別内訳（全国）
（令和元年度）



総生産額の産業別内訳（札幌市）
（令和元年度）



〈資料〉内閣府、札幌市

用語解説

第1次産業

農林水産業

第2次産業

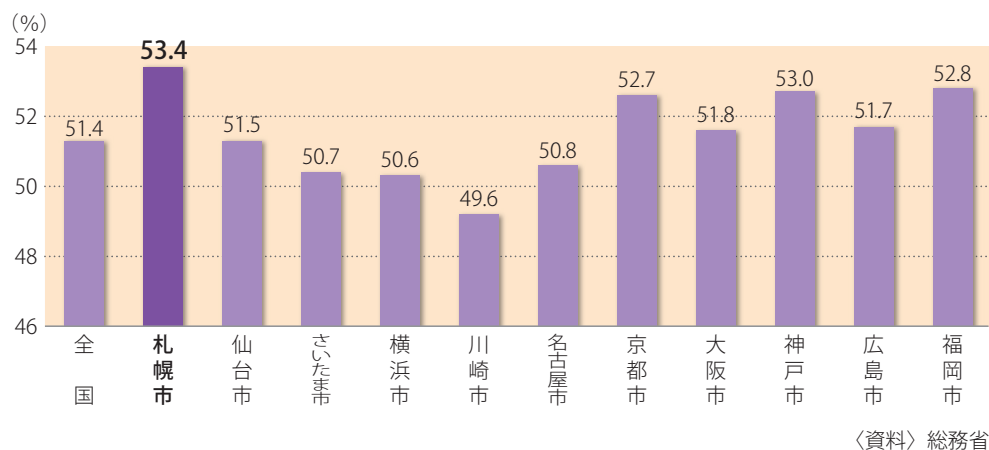
製造業、建設業など

第3次産業

小売り、運輸、サービス業など

9 女性の割合と男女別有業率※

総人口に占める女性の割合（令和2年10月1日現在）

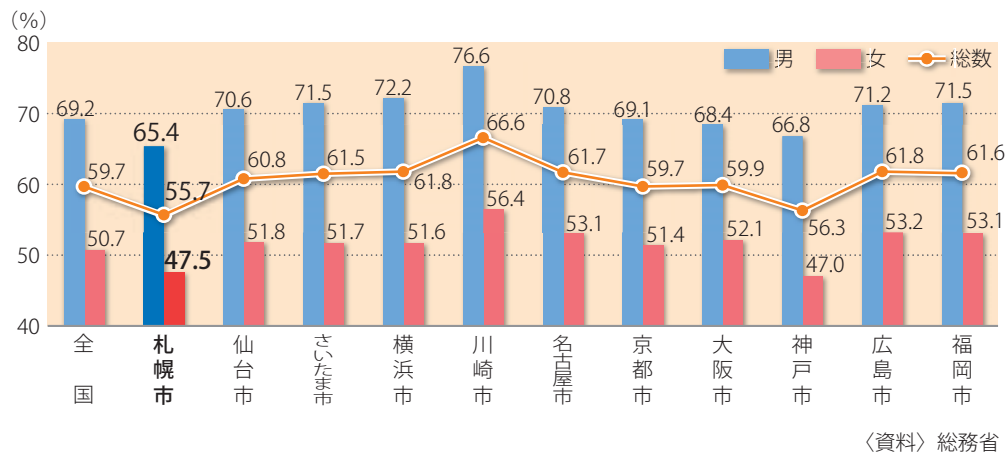


用語解説

有業率

仕事をしている人の
15歳以上の人口に占める割合

男女別有業率（平成29年10月1日現在）

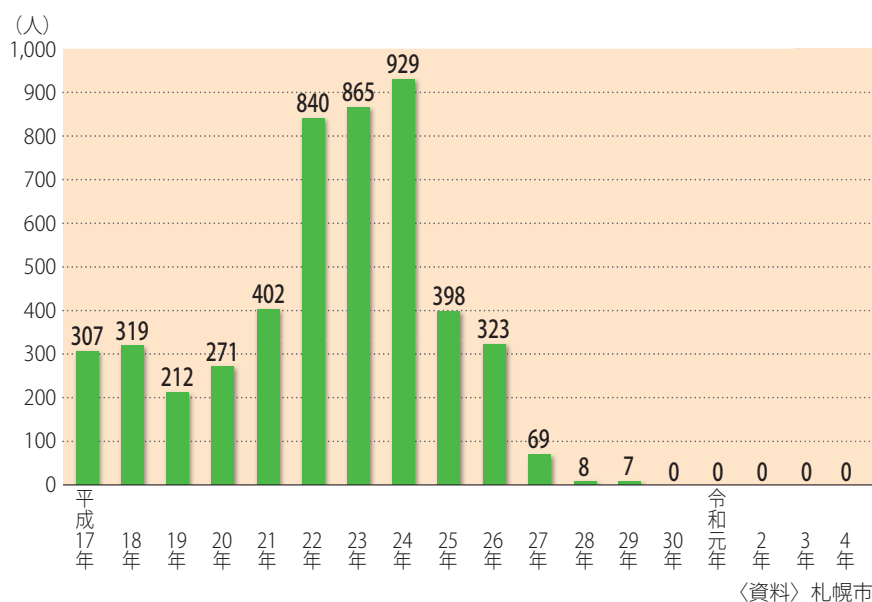


ここに注目！

女性に注目してみ
ましょう。

10 札幌市の待機児童※の状況

札幌市の待機児童数の推移



用語解説

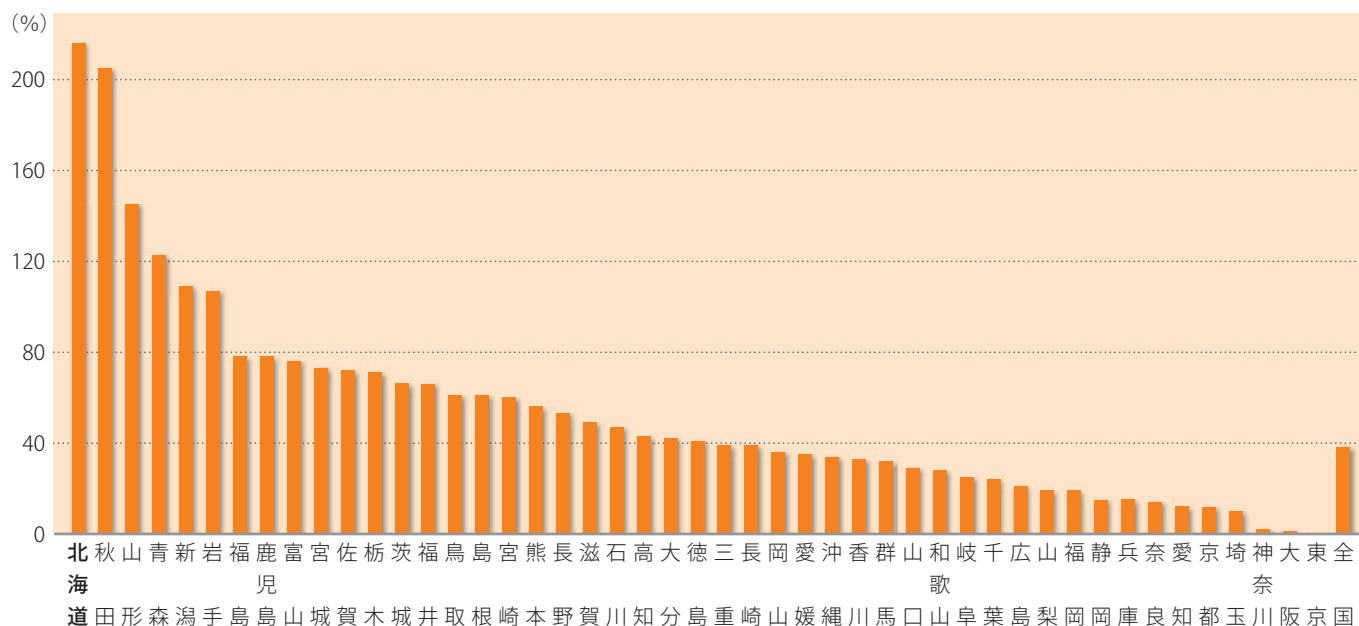
待機児童

保育所等への入所を希望しているにもかかわらず、満員であるなどの理由で入所できない状態にある児童のこと

注) 待機児童数は国の定義により算出しています。

11 北海道の食資源

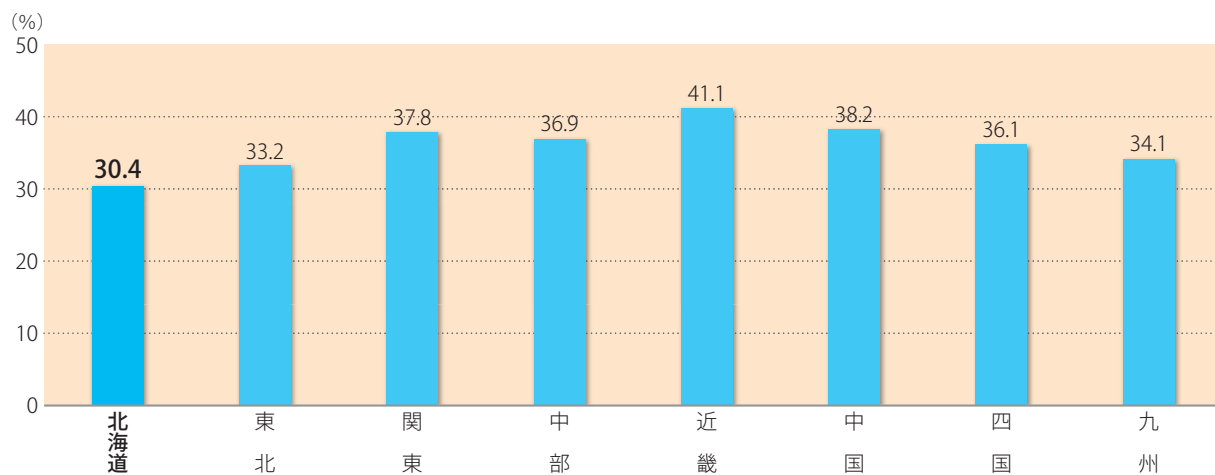
都道府県別食糧自給率（令和元年度）



〈資料〉農林水産省

12 食料の加工などで商品としての価値を高めている割合（令和元年中）

食料品製造業における粗付加価値率※



〈資料〉経済産業省

用語解説

粗付加価値率

ここでは、食材を加工して商品にした時に「どれほど価値が上がったか」を示していると考えてください。例えば、1,000円の食材を加工して1,500円の商品として売った場合、500円の価値が付加された事になり、粗付加価値率は「50%」となります。つまり、この粗付加価値率が高いほど、加工などによる商品価値の上昇が大きいと考えてください。

13 地域ブランド調査2022の結果

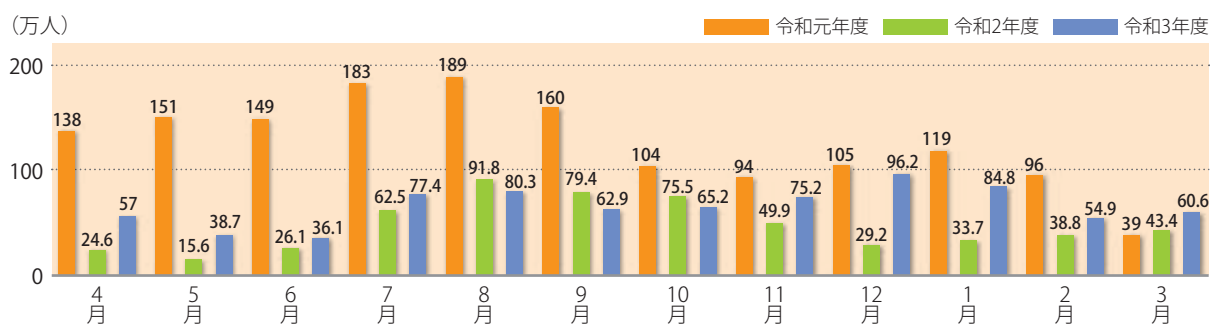
項 目		1位	2位	3位	4位	5位
市区町村（ランキング）	魅力度	札幌市	京都市	函館市	横浜市	小樽市
	情報接触度	京都市	横浜市	渋谷区	新宿区	名古屋市
	居住意欲度	横浜市	神戸市	札幌市	京都市	鎌倉市
	観光意欲度	札幌市	函館市	京都市	小樽市	横浜市
	産品想起率〈食品〉	札幌市・夕張市		仙台市	函館市	宇都宮市
都道府県（ランキング）	魅力度	北海道	京都府	沖縄県	東京都	大阪府
	情報接触度	東京都	北海道	大阪府	沖縄県	京都府
	居住意欲度	東京都	北海道	神奈川県	京都府	福岡県
	観光意欲度	北海道	京都府	沖縄県	東京都	福岡県
	産品想起率〈食品〉	北海道	大阪府	沖縄県	秋田県	青森県

〈資料〉株式会社ブランド総合研究所

ここに注目！

全国の中での札幌の地域ブランドに
注目してみましょう。

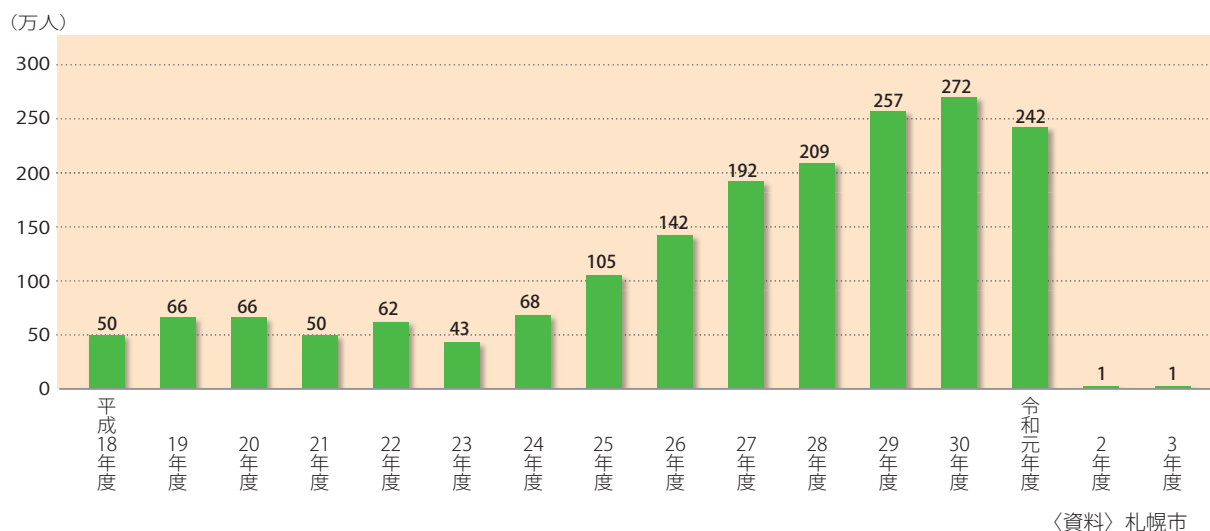
14 札幌に来る観光客数の月別推移（令和元年度～令和3年度）



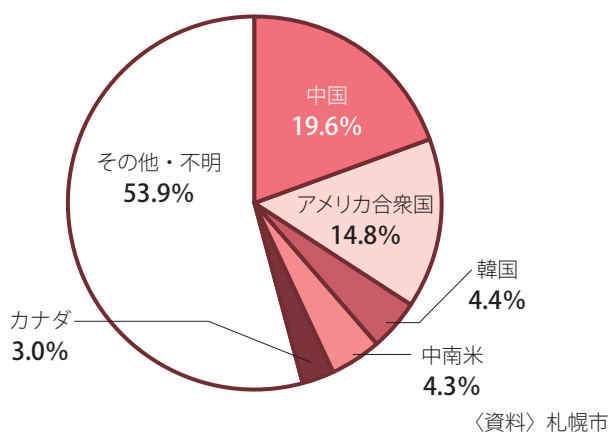
〈資料〉札幌市

令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により、札幌に来る観光客数・外国人の宿泊施設利用者数が減少しました

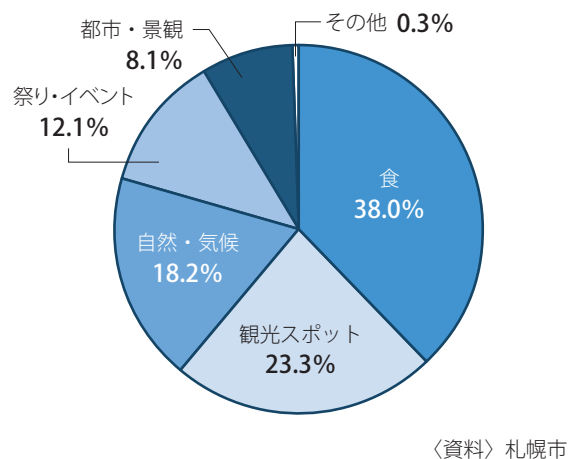
15 札幌に来る外国人の宿泊施設利用者数の推移



16 札幌に来る外国人宿泊者数の国・地域別割合 (令和3年度)



17 観光客から見た札幌のイメージ (令和元年度)



18 イベント来場者数

(万人)

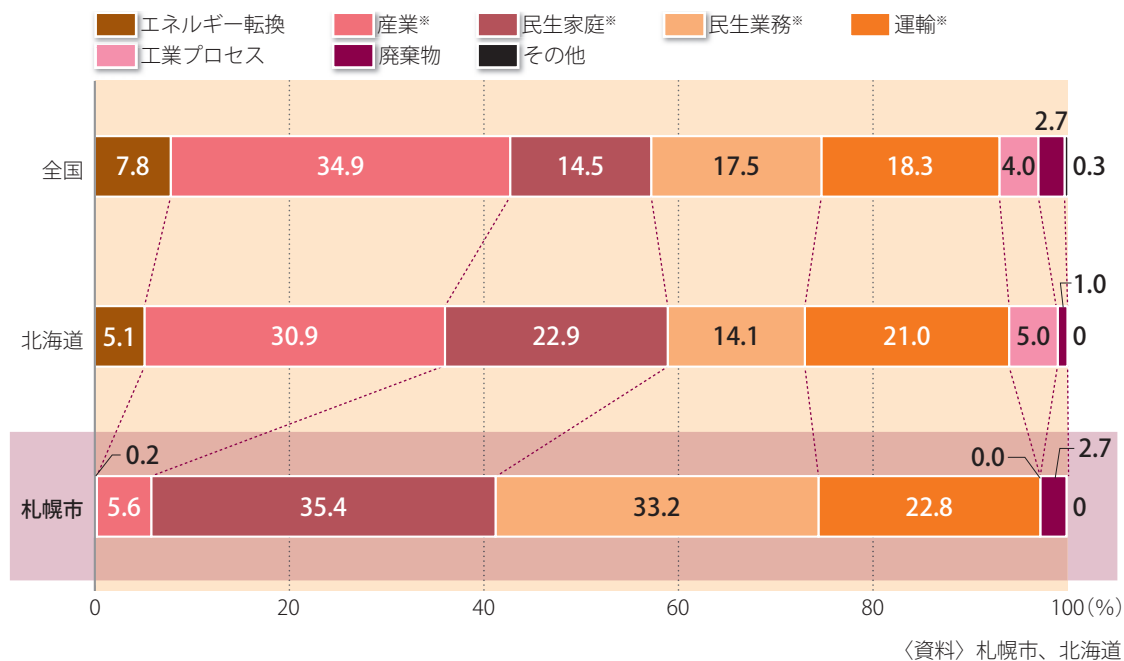
イベント	平成23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
さっぽろライラックまつり	42	42	40	50	59	70	69	68	70	— ※1	— ※2
YOSAKOIソーラン祭り	200	198	206	188	199	205	189	192	211	— ※1	— ※1
さっぽろ夏まつり	201	197	201	218	188	201	188	183	200	— ※1	— ※2
さっぽろオータムフェスト	131	156	165	201	220	237	203	172	235	— ※2	— ※2
さっぽろ雪まつり	205	237	240	235	261	264	254	273	202	— ※2	— ※2

※1 令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

※2 令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの実施となりました。

〈資料〉札幌市

19 部門別二酸化炭素排出量割合（平成30年度）



用語解説

産業 工業、農林水産業、建設業など

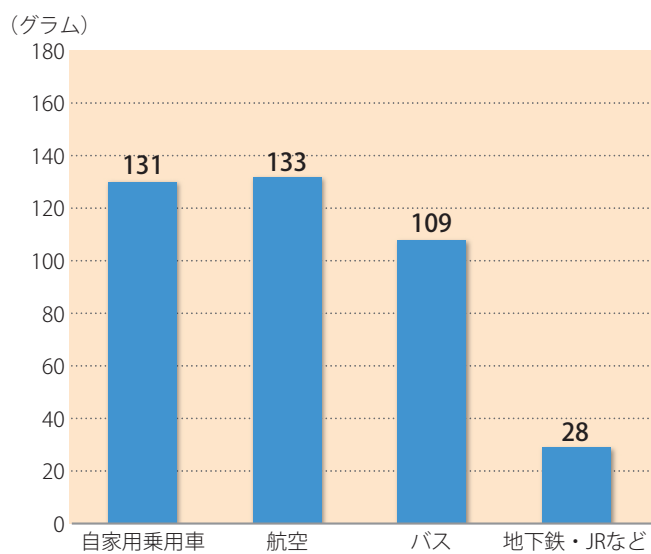
民生業務 事務所や店舗、病院など

民生家庭 住宅やマンションなど

運輸 自家用車や公共交通機関など

20 交通手段別の二酸化炭素排出量（令和2年度）

一人を1km運ぶために排出される二酸化炭素量の比較



〈資料〉国土交通省

ここに注目！

一人を運ぶ時の二酸化炭素排出量の
違いに注目してみましょう。

21 公共交通の整備状況

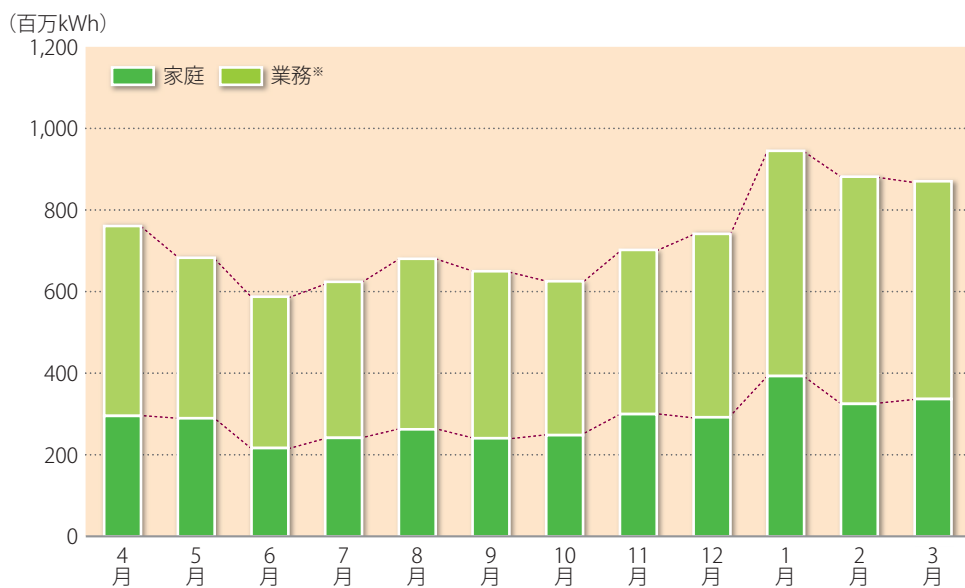


〈資料〉札幌市

ここに注目！

市内には地下鉄、JR、路面電車といった公共交通が整備されていることに注目してみましょう。なお、路線バスは市街地のほとんどをカバーしています。

22 月別電力使用量（平成27年度）



〈資料〉北海道電力株式会社

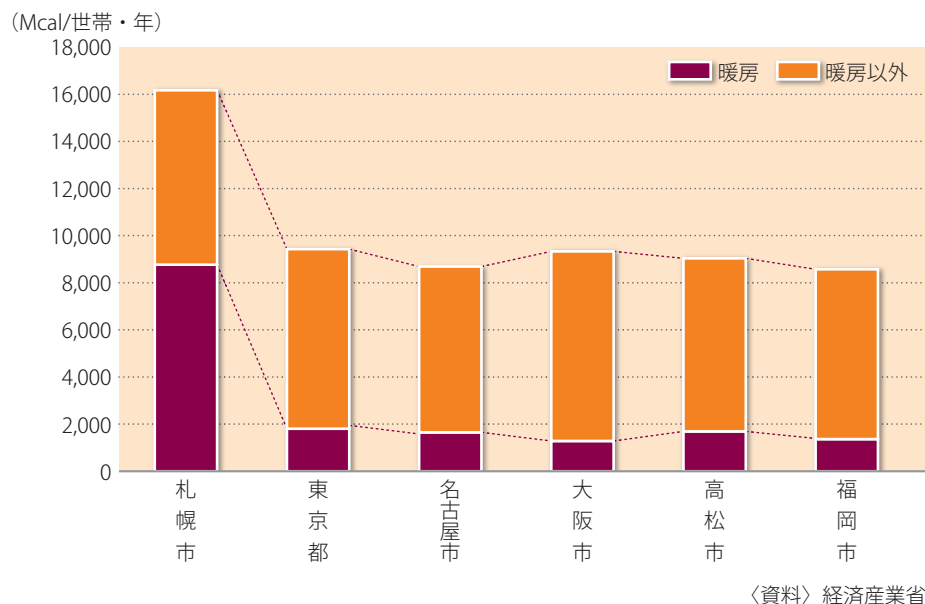
用語解説

業務

事務所や店舗・病院など

23 家庭のエネルギー使用状況（平成14年度）

家庭用エネルギー用途別消費量

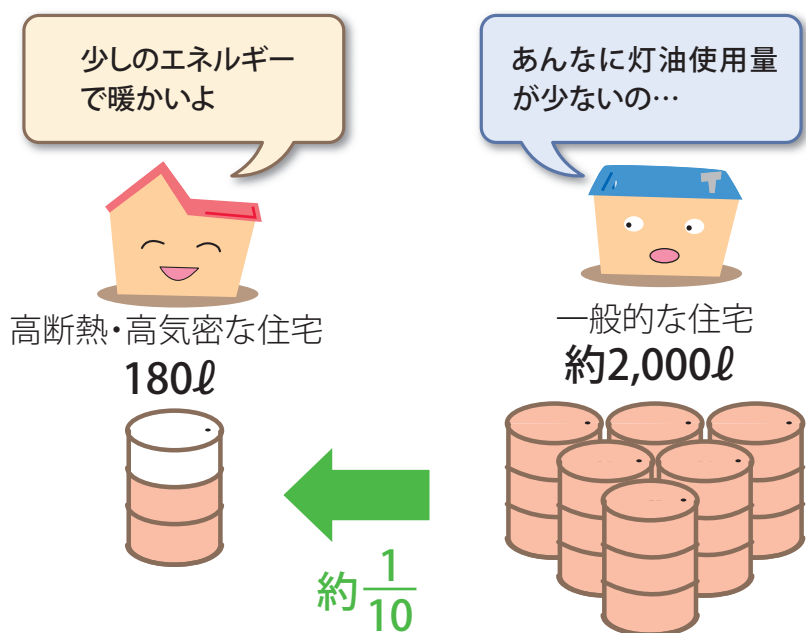


ここに注目！

冬のエネルギー使用量
に注目してみましょう。

24 一般的な住宅と高断熱・高気密住宅※の比較

年間の灯油使用量（特定の条件での参考値）



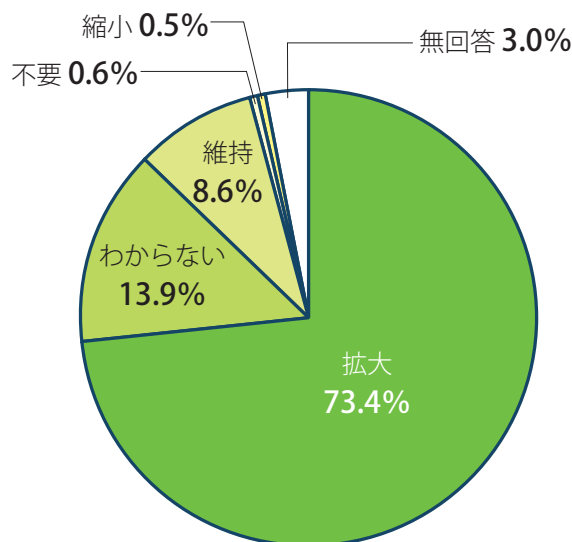
〈資料〉札幌市

用語解説

高断熱・高気密住宅

一般的な住宅よりも断熱材を多く入れたり、気密性を高めることで、例えば冬には、室内の暖かい空気を外に逃げにくくした住宅

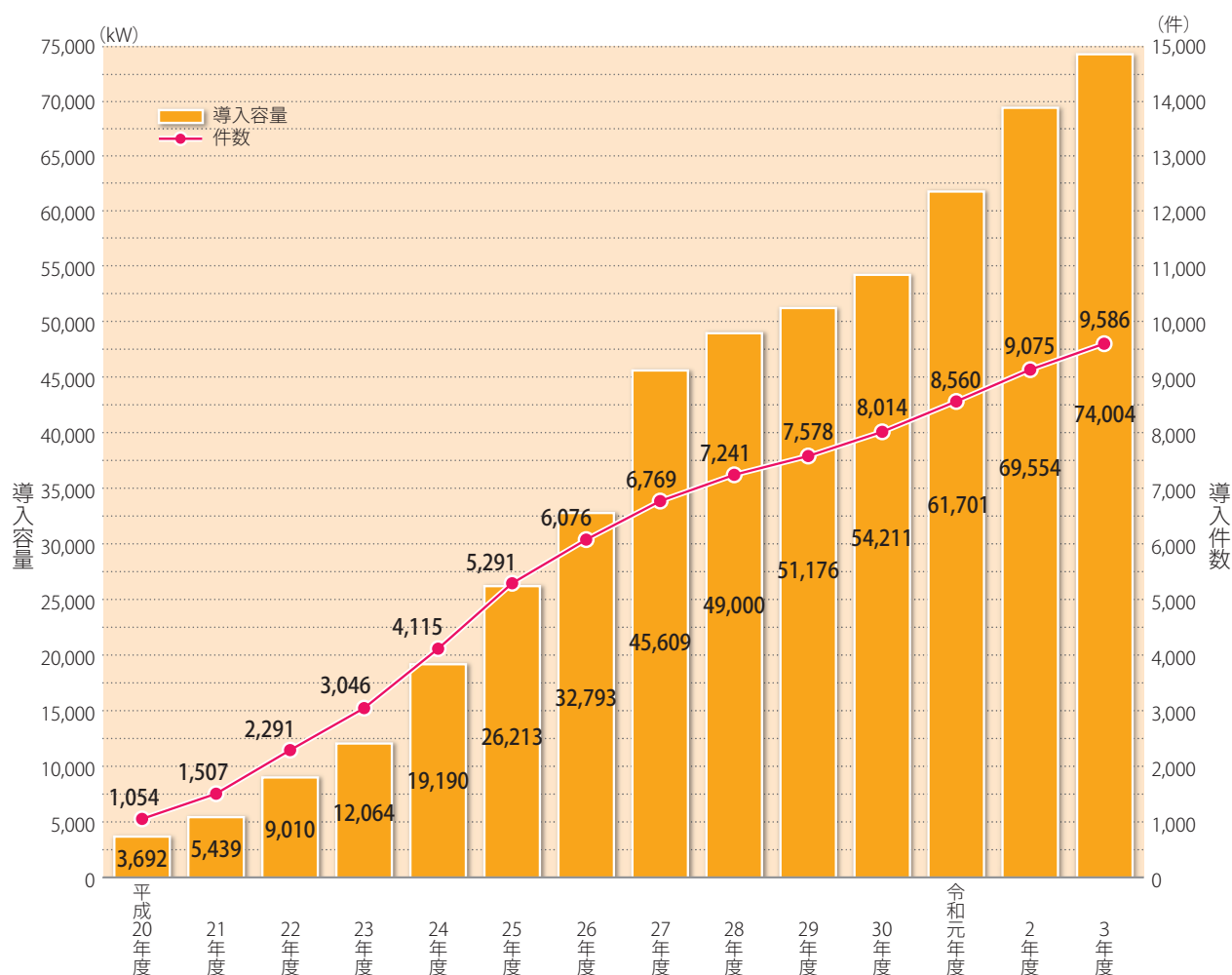
25 再生可能エネルギーに対する市民の意識（平成28年度）



〈資料〉札幌市

26 太陽光発電設備の導入状況

札幌市内における太陽光発電設備導入状況（累計）



〈資料〉札幌市、北海道電力株式会社

みんなでよりよい札幌の未来をつくっていきましょう！



編集に協力していただいた先生（平成25年12月時点）

小池 千秋（西岡北中学校 校長） 太田 和幸（山鼻中学校 教諭）
黒澤 研一（藤野中学校 教諭） 小森 大助（東白石中学校 教諭）
伊達 峰史（教育委員会指導室 指導主事）

令和4年11月

札幌市 まちづくり政策局 政策企画部 企画課

電話：011-211-2192 FAX：011-218-5109

Eメール：ki.kikaku@city.sapporo.jp

ホームページ：http://www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/



3 年 組 名前